

おいらせ町ボランティアセンターだより ボランティア情報誌

令和4年9月14日、甲洋小学校
「高齢者疑似体験&車いす体験」
から



高齢者疑似体験・・・
高齢になった時の体の不自由さや気持ちの変化を
疑似体験セットによって体験するものです。
高齢者との接し方や安心して暮らせる社会づくり
に役立てることをねらいとしています。

eスポーツ活用・・・
家庭用ゲーム機を活用し、高齢者等の社会参加の
機会減少や認知機能低下、フレイル、外出意欲低下
等ができる限り予防し、健康長寿と新たな居場所つ
くりの一助とします。



令和4年9月29日、町母子寡婦
福祉会「eスポーツ体験」から

第36号 令和5年3月27日発行

編集・発行 社会福祉法人おいらせ町社会福祉協議会

〒039-2222 おいらせ町下前田158-1 いきいき館内 TEL 0178-52-7066

第17回おいらせ町社会福祉大会

大会スローガン く住民主役の 地域づくりをめざそう

2月4日、みなくる館において、おいらせ町社会福祉協議会主催（おいらせ町・おいら

せ町民生委員児童委員協議会後援）の、第17回おいらせ町社会福祉大会が、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため福祉関係者のみ参加の中、規模を縮小し行われました。

～ 次第 ～

13:00 受付

13:30 開会のことば

13:35 第2回地域ふくし川柳コンクール入賞作品紹介

13:40 式典

1) 黙とう

2) 式辞

3) 名誉大会長挨拶

4) 表彰

5) 来賓祝辞

6) 謝辞

14:15 映画上映「ぼけますから、よろしくお願いします。」

15:55 映画終了

16:00 閉会のことば



名誉大会長
おいらせ町長 成田 隆 様



大会長
おいらせ町社会福祉協議会長 柏崎 利信

式典



謝 辞
被表彰者代表 佐々木 公明



来 賓
おいらせ町議長 西館 秀雄 様



町災害ボランティア連絡会コーナー



eスポーツパーク活動紹介



フードバンク活動紹介

併催コーナー

被表彰者（敬称省略）

《表彰の部》

◇民生委員児童委員

吉田 明 雄	百目鬼 錦 一
佐々木 勝 美	吉 田 茂
木 村 和 雄	市 村 岩 男
川 内 久 子	田 中 真 弓

◇民間社会福祉施設従事者

木 村 一

◇民間社会福祉団体等の役員等

佐々木 公 明 平 内 由之助 菊 地 健 作

◇社会福祉事業協助者

北 向 きみ子 横 山 み 子

《感謝の部》

◇社会福祉事業協助者

福 田 妙 子	すみれ親睦会会長	小笠原 國 男
工 藤 ま さ	大 坂 キ ヌ	



○ドキュメンタリー映画

「ぼけますから、よろしくお願いします。」

（広島県呉市。泣きながら撮った1200日の記録）

母、87歳、認知症。

父、95歳、初めての家事。

ひとり娘、映画監督。

娘の視点から、認知症の患者を抱えた家族の内側を丹念に描いたドキュメンタリー。

2016年9月にフジテレビ／関西テレビ「Mr.サンデー」で2週にわたり特集され、大反響を呼んだ。その後、継続取材を行い、2017年10月にBSフジで放送されると、視聴者から再放送の希望が殺到。本作は、その番組をもとに、追加取材と再編集を行った完全版である。娘として手をさしのべつつも、製作者としてのまなざしを愛する両親にまっすぐに向けた意欲作。

鑑賞者の感想…「ホントにリアルすぎて泣けた。」「他人事ではないと感じた。」

「95歳の父が立派だった。」「娘さんはどんな気持ちで撮り続けたのかな?!」

「ボケたくないなあ…。」

映
画
上
映





健康福祉麻雀の会



大正琴の会



手芸愛好会



パッチワークの会



カラオケの会



ひしざしの会



さきおりの会



かざりっここの会

ペットボトルキャップ収集情報

🗑️ 令和4年度は76袋! 🗑️

これまでの収集実績

- 令和3年度 98袋
- 令和2年度 68袋
- 令和元年度 72袋
- 平成30年度 57袋
- 平成29年度 67袋
- 平成28年度 60袋
- 平成27年度 63袋
- 平成26年度 52袋
- 平成25年度 33袋
- 平成24年度 27袋
- 平成23年度 25袋



※1袋（指定袋）には、約6kgまで詰めることができます。
 おいらせ町社会福祉協議会は、集まったキャップを年2回くらいに分けて「NPO法人エコキャップ推進協会」に寄贈しています。

令和4年度に学校や町内会など団体等で収集した実績（一例）をご紹介します。 ※多くの町民の方々からもキャップ収集にご協力いただいています。

百石小学校ボランティア委員会の皆さん



百石小学校ボランティア委員会（会員11名）の工藤颯介委員長は、「今年は、仕分け作業もスムーズにできました。」と感想を述べ、5人いる5年生メンバーには、「来年度もみんなで協力して頑張ってください。」とエールを送っていました。

木ノ下中学校

R 4.11.7 160.0kg

百石小学校

R 5. 3. 9 49.5kg
 プルタブ 6.8kg

あゆみ児童クラブ

R 4. 4. 21～ R 5. 2.22まで
 毎月一回 合計 102.1kg

木ノ下小学校

R 4. 5.30 71.5kg
 プルタブ 31.0kg
 R 4.10.13 153.0kg
 プルタブ 47.0kg
 R 5. 2.14 119.0kg
 プルタブ 31.0kg

向山町内会

R 4. 6. 8 39.3kg
 R 4.10. 5 48.9kg
 R 5. 2.16 51.3kg

ボランティアサークル・福祉団体の研修会や 交流会の様子



令和4年10月25日／黒石市方面
黒石観光りんご園でりんご狩りを体験

こでまりの会野外研修



令和4年7月11日／いきいき館
レクリエーションゲームや家庭用
ゲームを体験

家族介護者の会
リフレッシュ交流会



令和4年11月9日／甲洋小学校
身障会員の講話・レクリエーション体験

甲洋小学校5・6学年と身障福祉会の交流会



令和4年10月28日／みなくる館
講演「しゃべって笑って皆で体操」
・意見交換会

上十三・三八地区母子寡婦
福祉学習・交流会



令和4年12月17日／みなくる館
おいらせの学びカレッジ専門講座で
しめ飾りづくり

新年のしめ飾り講座
老人クラブ講師

カーブスイオンモール下田ガテラ様 より食料品の寄贈がありました。



この度、カーブスイオンモール下田ガテラ様より、カーブス会員皆様の善意によって持ち寄った食料品を寄贈いただきました。

カーブス様では、地域貢献・社会貢献を目的に2007年より毎年全国の店舗で一斉に「フードドライブ」を実施しています。

寄贈いただいた食料品は、経済的に困窮している方々への支給や地域福祉事業へ大切に活用させていただきます。

フードドライブとは・・・

家庭で余っている食べ物を学校や職場などに持ち寄り、それらをまとめて地域の福祉団体や施設、フードバンクなどに寄付する活動です。



社協職員 topics

下 田：何事も“準備と心構え”があれば、楽しむことができる。大谷さんありがとう。

館：こっそりと、“ぼっち”キャンプ道具を集めています。ナイショですよ。

澤 頭：令和5年度の「ほがらか教室」は新しいこと盛り沢山。参加おまちしております。

真 石：震災からもう12年経つのですね、電池とか見ておかないといけませんね。

中 野：CMで宣伝している「鈴木敏夫とジブリ展」に行ってみようかな～

五日市：4月から新生活。新生活をむかえる皆さん、一緒に楽しくがんばりましょう（^^♪

柏 崎：最近、お菓子作りにハマっています。週末限定！パティシエです🍪